

釧路湿原から紡ぐ

『釧路湿原』で学ぶ
スタートアップミーティング

Startup Meeting

地域と未来の物語

釧路湿原国立公園は、自然の豊かさに加え、文化や歴史、人々の暮らしが織りなす物語にあふれています。本イベントは、その魅力を地域とともに整理し、来訪者へ伝えるための「ストーリーづくり」の第一歩です。インタープリテーション計画に関する専門家や地域プレイヤーの講演を通じて他地域の事例を学びながら、釧路湿原ならではの価値をどう語り、未来へつなげるのかを考える時間です。

2025 **参加無料**

11.14(金)

18:30-20:30(予定)

場所: **港まちベース**
946BANYA

〒085-0016 北海道釧路市錦町2丁目4
釧路フィッシャーマンズワーフMOO 2階

参加お申し込み

会場はこちら



インタープリテーションとは？

自然や文化、歴史などの資源に隠された意味や価値を、参加者に楽しく、分かりやすく伝えるための教育的・対話的なコミュニケーション手法。情報伝達だけでなく、感動や気づき、主体的な学びを促すことを目的とし、ガイドやレンジャー、企業の新入社員研修など、様々な分野で活用されている。

主催: 釧路自然環境事務所
協力: 釧路湿原国立公園連絡協議会
事務局: 一般社団法人ドット道東

18:00

開場・受付

参加者受付・資料配布

18:30~18:40 **開会挨拶**

「インタープリテーション全体計画」について
釧路自然環境事務所長 **岡野 隆宏**

18:40~19:10 **講演①**

「インタープリテーション計画の作り方と
価値の共通化」

一般社団法人インタープリテーション協会監事
川嶋直事務所 **川嶋 直 様**



ハケ岳のキープ協会にて環境教育事業を担当。参加体験型の環境教育プログラムの開発・人材育成・イベントプロデュースなどを行う。退任後、研修ファシリテーター、企業・行政・NPOの環境教育アドバイザーとして活動。

19:10~19:40 **講演②**

「雲仙の事例とIP全体計画の活用法」

雲仙観光局統括事業部長 **瀬戸 正志 様**



(株)JTBBにて10年地域交流事業を担当。雲仙市観光戦略、長崎県観光施策やガイド育成を推進。専門知識を活かしモデル観光地事務局担当。

19:40~20:20 **トークセッション**

「釧路湿原国立公園の価値について」※質疑含
釧路国際ウェットランドセンター **新庄 久志 様**



1948年帯広生まれ。釧路湿原総合調査に参加し国立公園化に尽力。1995年より釧路国際ウェットランドセンターで湿地保全に携わり、78カ国で研修を指導。釧路市在住。

20:20~20:30 **業務概要・今後の展望**

「ワークショップなど次のステップ案内」

本イベント終了後、釧路市・釧路町・標茶町・鶴居村にて、住民参加型のワークショップをそれぞれ2回ずつ開催します。地域に暮らす人々の視点や経験を共有し、釧路湿原の魅力をどのように伝えていくかを共に考え、未来へつなげる物語を形にしていきます。